

東京海上・米国短期国債
ファンド（毎月決算型）
＜愛称 コメタン＞

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2023年3月13日から2033年3月8日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保 をめざして運用を行います。	
主要投資 対象	東京海上・ 米国短期国債ファンド (毎月決算型)	「東京海上・米国短期国債マ ザーファンド」を主要投資対象 とします。
	東京海上・米国短期国債 マザーファンド	米国の国債および上場投資信託 証券を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・ 米国短期国債ファンド (毎月決算型)	・株式への実質投資割合は、信 託財産の純資産総額の10% 以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割 合には、制限を設けません。
	東京海上・米国短期国債 マザーファンド	・株式への投資割合は、信託財 産の純資産総額の10%以下 とします。 ・外貨建資産への投資割合に は、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の、繰越分 を含めた配当等収益および売買益（評価益を含 みます。）等から、基準価額の水準、市況動向等 を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配 対象額が少額の場合等には、収益分配を行わな いことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した 利益については、運用の基本方針に基づいて運 用を行います。	

運用報告書（全体版）

第25期（決算日	2025年4月8日）
第26期（決算日	2025年5月8日）
第27期（決算日	2025年6月9日）
第28期（決算日	2025年7月8日）
第29期（決算日	2025年8月8日）
第30期（決算日	2025年9月8日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお
礼申し上げます。
さて、「東京海上・米国短期国債ファン
ド（毎月決算型）＜愛称 コメタン＞」
は、このたび、第30期の決算を行いま
したので、第25期～第30期の運用状況
をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜ります
よう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1－8－2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口
東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016
受付時間：営業日の9時～17時
<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 純 資 産 組 入 比 率 総 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 中 率	
(設定日)	円			円	%
2023年3月13日	10,000	—	—	—	百万円
1期(2023年4月10日)	9,898	0		△1.0	91.0
2期(2023年5月8日)	10,078	30		2.1	99.0
3期(2023年6月8日)	10,447	30		4.0	89.9
4期(2023年7月10日)	10,626	50		2.2	99.1
5期(2023年8月8日)	10,654	50		0.7	99.5
6期(2023年9月8日)	10,922	70		3.2	93.1
7期(2023年10月10日)	11,015	70		1.5	92.3
8期(2023年11月8日)	11,142	70		1.8	99.2
9期(2023年12月8日)	10,568	70		△4.5	90.6
10期(2024年1月9日)	10,595	70		0.9	89.0
11期(2024年2月8日)	10,871	70		3.3	87.6
12期(2024年3月8日)	10,822	70		0.2	91.2
13期(2024年4月8日)	11,083	70		3.1	85.7
14期(2024年5月8日)	11,285	70		2.5	85.2
15期(2024年6月10日)	11,414	70		1.8	95.8
16期(2024年7月8日)	11,661	70		2.8	94.0
17期(2024年8月8日)	10,582	70		△8.7	84.6
18期(2024年9月9日)	10,307	70		△1.9	84.8
19期(2024年10月8日)	10,649	70		4.0	95.6
20期(2024年11月8日)	10,998	70		3.9	89.7
21期(2024年12月9日)	10,728	70		△1.8	85.4
22期(2025年1月8日)	11,280	70		5.8	87.4
23期(2025年2月10日)	10,814	70		△3.5	90.8
24期(2025年3月10日)	10,451	70		△2.7	96.8
25期(2025年4月8日)	10,438	70		0.5	88.8
26期(2025年5月8日)	10,106	70		△2.5	87.7
27期(2025年6月9日)	10,189	40		1.2	89.0
28期(2025年7月8日)	10,262	40		1.1	96.8
29期(2025年8月8日)	10,338	40		1.1	89.0
30期(2025年9月8日)	10,415	40		1.1	87.4

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率
			騰 落 率	
第25期	(期 首)	円	%	%
	2025年3月10日	10,451	—	96.8
	3 月末	10,624	1.7	87.4
	(期 末)			
第26期	2025年4月8日	10,508	0.5	88.8
	(期 首)			
	2025年4月8日	10,438	—	88.8
	4 月末	10,096	△3.3	85.7
第27期	(期 末)			
	2025年5月8日	10,176	△2.5	87.7
	(期 首)			
	2025年5月8日	10,106	—	87.7
第28期	5 月末	10,147	0.4	97.2
	(期 末)			
	2025年6月9日	10,229	1.2	89.0
	(期 首)			
第29期	2025年6月9日	10,189	—	89.0
	6 月末	10,205	0.2	90.0
	(期 末)			
	2025年7月8日	10,302	1.1	96.8
第30期	(期 首)			
	2025年7月8日	10,262	—	96.8
	7 月末	10,520	2.5	86.9
	(期 末)			
第31期	2025年8月8日	10,378	1.1	89.0
	(期 首)			
	2025年8月8日	10,338	—	89.0
	8 月末	10,337	△0.0	88.3
第32期	(期 末)			
	2025年9月8日	10,455	1.1	87.4

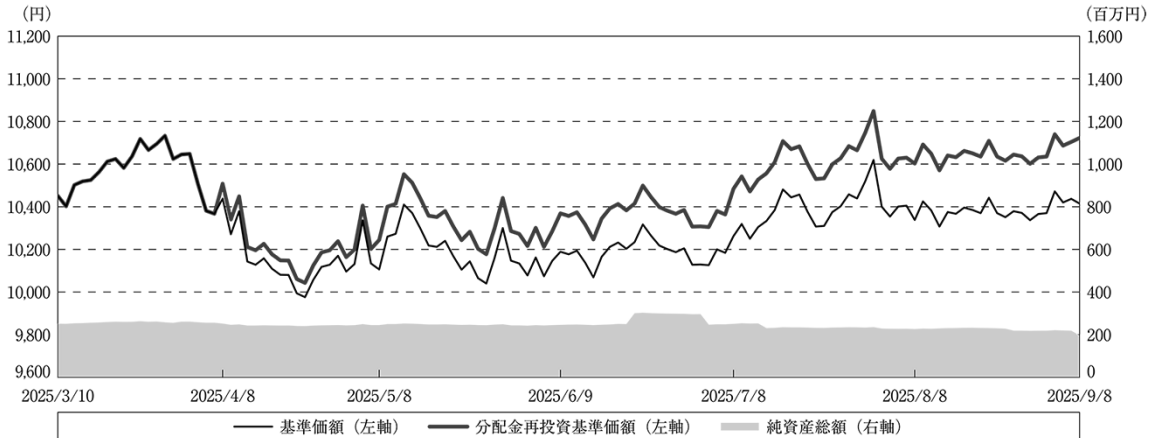
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○運用経過

(2025年3月11日～2025年9月8日)

■作成期間中の基準価額等の推移



第25期首：10,451円

第30期末：10,415円 (既払分配金(税込み)：300円)

騰落率：2.6% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2025年3月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・保有債券のキャピタルゲイン

マイナス要因

- ・米国の関税政策を受けた米ドル離れにより、円高米ドル安が進行する局面があったこと

■投資環境

【米国債券市場】

米国短期国債利回りは低下しました。

作成期前半は、トランプ米政権による大規模な関税政策を受けた景気・物価の先行き不透明感から、FRB(米連邦準備制度理事会)が利下げに慎重な姿勢を維持したことにより、米国短期国債利回りは横ばいで推移しました。作成期後半は、米国雇用統計で失業率の上昇などが確認されて雇用市場の減速が鮮明となったことから、2025年9月のFOMC(米連邦公開市場委員会)以降での利下げ期待が高まり、米国短期国債利回りは作成期末にかけて低下しました。

【為替市場】

米ドル円相場はおおむね横ばいとなりました。
作成期前半は、トランプ米政権による大規模な関税政策を受けて、世界的な対米貿易摩擦の激化が懸念されたことから、為替市場では米ドル離れが進み、円高米ドル安が進行しました。作成期後半は、日米関税交渉などを巡る不確実性の高まりから、日銀が利上げに対して慎重な姿勢を示したことで円安米ドル高に転じました。

■ポートフォリオについて

＜東京海上・米国短期国債ファンド（毎月決算型）＞

「東京海上・米国短期国債マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。
当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、マザーファンドの値動きを反映し、2.6%上昇しました。

＜東京海上・米国短期国債マザーファンド＞

信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目標として運用しています。残存期間が3ヵ月以下の米国国債に投資を行い、投資金額が残存期間ごとにほぼ同額の保有とすることを基本としました。
以上の運用の結果、基準価額は2.9%上昇しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。
また、当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	2025年3月11日～ 2025年4月8日	2025年4月9日～ 2025年5月8日	2025年5月9日～ 2025年6月9日	2025年6月10日～ 2025年7月8日	2025年7月9日～ 2025年8月8日	2025年8月9日～ 2025年9月8日
当期分配金	70	70	40	40	40	40
（対基準価額比率）	0.666%	0.688%	0.391%	0.388%	0.385%	0.383%
当期の収益	25	25	30	25	35	30
当期の収益以外	45	45	10	15	5	10
翌期繰越分配対象額	1,516	1,476	1,473	1,470	1,467	1,463

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

＜東京海上・米国短期国債ファンド（毎月決算型）＞

「東京海上・米国短期国債マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

＜東京海上・米国短期国債マザーファンド＞

トランプ米政権の関税政策による物価への影響が意識されるなか、労働市場減速への警戒感が高まっており、FRBは今後2026年にかけて利下げを継続することが予想されます。一方で、関税政策により生じた不確実性は依然として残っており、FRBは拙速な追加利下げに対して慎重な姿勢を維持していることから、米国短期国債利回りの低下は緩やかなペースにとどまると予想しています。ただし、今後雇用の急速な悪化などを背景にFRBが大幅な利下げに踏み切った場合には、一段の米国短期国債利回りの低下および円高米ドル安の進行が想定されることから、米国経済の動向には引き続き留意が必要と考えます。

引き続き、残存期間3ヵ月以下の米国国債を主要投資対象とし、残存期間の異なる債券を組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保に努める方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2025年3月11日～2025年9月8日)

項 目	第25期～第30期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	24	0.230	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(11)	(0.110)	*委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
(販 売 会 社)	(11)	(0.110)	*購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	*運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.013	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	*保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	*監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	25	0.243	
作成期間の平均基準価額は、10,321円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

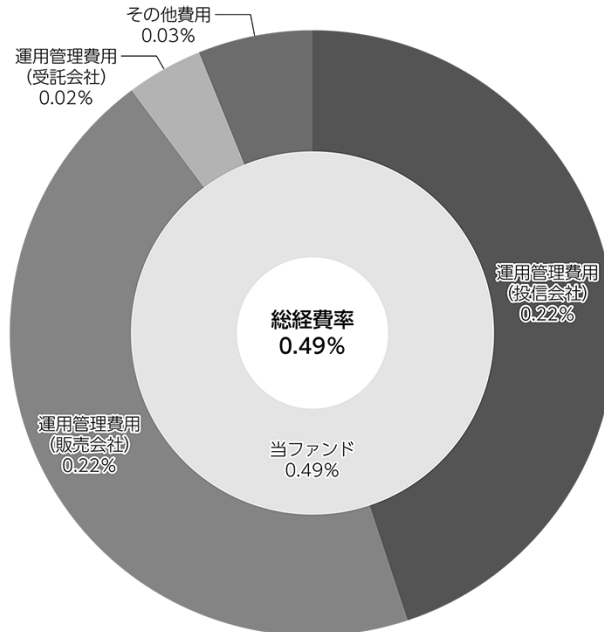
(注) その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.49%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年3月11日～2025年9月8日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第25期～第30期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
東京海上・米国短期国債マザーファンド	千口 96,135	千円 113,000	千口 147,647	千円 174,200

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月11日～2025年9月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約の状況

(2025年3月11日～2025年9月8日)

当作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	当作成期末残高(元本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 －	百万円 －	百万円 1	当初設定における取得

○組入資産の明細

(2025年9月8日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第24期末	第30期末	
	口 数	口 数	評 価 額
東京海上・米国短期国債マザーファンド	千口 214,147	千口 162,635	千円 196,398

○投資信託財産の構成

(2025年9月8日現在)

項 目	第30期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・米国短期国債マザーファンド	196,398	88.3
コール・ローン等、その他	25,956	11.7
投資信託財産総額	222,354	100.0

(注) 東京海上・米国短期国債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,713,543千円)の投資信託財産総額(1,748,763千円)に対する比率は98.0%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル＝148.47円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末	第29期末	第30期末
	2025年4月8日現在	2025年5月8日現在	2025年6月9日現在	2025年7月8日現在	2025年8月8日現在	2025年9月8日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	259,621,938	246,802,482	247,318,063	251,753,542	227,439,915	222,354,901
東京海上・米国短期国債マザーファンド(評価額)	252,024,000	245,007,990	246,014,758	250,674,739	226,437,182	196,398,878
未収入金	7,597,938	1,794,492	1,303,305	1,078,803	1,002,733	25,956,023
(B) 負債	7,597,938	1,794,492	1,303,305	1,078,803	1,002,733	25,956,023
未払収益分配金	1,690,163	1,697,003	965,803	977,127	876,167	754,261
未払解約金	5,810,940	2,308	235,215	2	31,545	25,111,213
未払信託報酬	94,596	92,979	99,924	99,323	92,828	88,460
その他未払費用	2,239	2,202	2,363	2,351	2,193	2,089
(C) 純資産総額(A－B)	252,024,000	245,007,990	246,014,758	250,674,739	226,437,182	196,398,878
元本	241,451,911	242,429,118	241,450,955	244,281,940	219,041,908	188,565,389
次期繰越損益金	10,572,089	2,578,872	4,563,803	6,392,799	7,395,274	7,833,489
(D) 受益権総口数	241,451,911口	242,429,118口	241,450,955口	244,281,940口	219,041,908口	188,565,389口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,438円	10,106円	10,189円	10,262円	10,338円	10,415円

(注) 当ファンドの第25期首元本額は240,550,482円、第25～30期中追加設定元本額は109,826,653円、第25～30期中一部解約元本額は161,811,746円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	2025年3月11日～ 2025年4月8日	2025年4月9日～ 2025年5月8日	2025年5月9日～ 2025年6月9日	2025年6月10日～ 2025年7月8日	2025年7月9日～ 2025年8月8日	2025年8月9日～ 2025年9月8日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	1,301,840	△ 6,049,493	3,026,027	2,797,232	2,534,020	2,258,766
売買益	1,652,402	112,122	3,200,743	3,214,760	2,878,991	2,583,258
売買損	△ 350,562	△ 6,161,615	△ 174,716	△ 417,528	△ 344,971	△ 324,492
(B) 信託報酬等	△ 96,835	△ 95,181	△ 102,287	△ 101,674	△ 95,021	△ 90,549
(C) 当期繰越益金(A+B)	1,205,005	△ 6,144,674	2,923,740	2,695,558	2,438,999	2,168,217
(D) 前期繰越損益金	△ 7,174,297	△ 6,399,737	△12,813,416	△ 8,706,434	△ 5,626,179	△ 3,195,490
(E) 追加信託差損益金	18,231,544	16,820,286	15,419,282	13,380,802	11,458,621	9,615,023
(配当等相当額)	(28,671,534)	(27,987,651)	(26,989,561)	(28,757,407)	(25,879,802)	(22,534,590)
(売買損益相当額)	(△10,439,990)	(△11,167,365)	(△11,570,279)	(△15,376,605)	(△14,421,181)	(△12,919,567)
(F) 計(C+D+E)	12,262,252	4,275,875	5,529,606	7,369,926	8,271,441	8,587,750
(G) 収益分配金	△ 1,690,163	△ 1,697,003	△ 965,803	△ 977,127	△ 876,167	△ 754,261
次期繰越損益金(F+G)	10,572,089	2,578,872	4,563,803	6,392,799	7,395,274	7,833,489
追加信託差損益金	17,145,010	15,729,355	15,177,831	13,014,379	11,349,100	9,426,458
(配当等相当額)	(27,602,135)	(26,906,041)	(26,754,637)	(28,471,988)	(25,788,280)	(22,362,428)
(売買損益相当額)	(△10,457,125)	(△11,176,686)	(△11,576,806)	(△15,457,609)	(△14,439,180)	(△12,935,970)
分配準備積立金	9,007,922	8,894,502	8,823,446	7,439,571	6,350,580	5,242,915
繰越損益金	△15,580,843	△22,044,985	△19,437,474	△14,061,151	△10,304,406	△ 6,835,884

(注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	2025年3月11日～ 2025年4月8日	2025年4月9日～ 2025年5月8日	2025年5月9日～ 2025年6月9日	2025年6月10日～ 2025年7月8日	2025年7月9日～ 2025年8月8日	2025年8月9日～ 2025年9月8日
a. 配当等収益(費用控除後)	769,070円	729,994円	881,275円	812,613円	796,026円	676,060円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	28,688,669円	27,996,972円	26,996,088円	28,838,411円	25,897,801円	22,550,993円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	8,842,481円	8,770,580円	8,666,523円	7,237,662円	6,321,200円	5,132,551円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	38,300,220円	37,497,546円	36,543,886円	36,888,686円	33,015,027円	28,359,604円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,586円	1,546円	1,513円	1,510円	1,507円	1,503円
g. 分配金	1,690,163円	1,697,003円	965,803円	977,127円	876,167円	754,261円
h. 分配金(1万口当たり)	70円	70円	40円	40円	40円	40円

○分配金のお知らせ

	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
1 万口当たり分配金（税込み）	70円	70円	40円	40円	40円	40円

（注）分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

（注）分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

（注）分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（注）元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

- ・2023年11月に成立した「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正の施行により、従来運用報告書の書面交付義務としていた規定が、電磁的方法を含む情報提供義務と改められることに伴い、2025年4月1日付で所要の約款変更を行いました。

上記の通り、2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2025年9月8日現在)

＜東京海上・米国短期国債マザーファンド＞

下記は、東京海上・米国短期国債マザーファンド全体(1,414,326千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第30期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	10,100	10,056	1,493,137	87.4	—	—	—	87.4
合 計	10,100	10,056	1,493,137	87.4	—	—	—	87.4

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第30期末				
	利率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) 国債証券	%	千米ドル	千米ドル	千円	
B 09/11/25	—	1,100	1,099	163,259	2025/9/11
B 09/18/25	—	1,100	1,098	163,125	2025/9/18
B 09/25/25	—	900	898	133,360	2025/9/25
B 10/02/25	—	1,200	1,196	177,671	2025/10/2
B 10/14/25	—	800	796	118,291	2025/10/14
B 10/21/25	—	1,100	1,094	162,522	2025/10/21
B 10/30/25	—	1,200	1,192	177,122	2025/10/30
B 11/06/25	—	1,000	993	147,493	2025/11/6

銘 柄	第30期末				
	利率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) 国債証券	%	千米ドル	千米ドル	千円	
B 11/18/25	—	700	694	103,125	2025/11/18
B 11/28/25	—	1,000	991	147,165	2025/11/28
合 計				1,493,137	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

東京海上・米国短期国債マザーファンド

運用報告書 第2期（決算日 2024年11月15日）

（計算期間 2023年11月16日～2024年11月15日）

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率			
（設定日） 2022年11月17日	円	% —		% —	百万円 200
1 期(2023年11月15日)	11,239	12.4	90.7		1,930
2 期(2024年11月15日)	12,323	9.6	85.8		1,817

（注）設定日の基準価額は、設定時の価額です。

（注）設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率
		騰 落 率		
（期 首） 2023年11月15日	円	% —		% 90.7
11月末	10,995	△ 2.2		90.6
12月末	10,646	△ 5.3		95.5
2024年1月末	11,124	△ 1.0		90.6
2月末	11,406	1.5		89.7
3月末	11,509	2.4		94.2
4月末	11,979	6.6		84.9
5月末	12,019	6.9		95.2
6月末	12,404	10.4		93.6
7月末	11,796	5.0		87.3
8月末	11,256	0.2		86.2
9月末	11,150	△ 0.8		88.1
10月末	12,048	7.2		88.4
（期 末） 2024年11月15日	12,323	9.6		85.8

（注）騰落率は期首比です。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○運用経過

(2023年11月16日～2024年11月15日)

■期中の基準価額等の推移

期 首：11,239円

期 末：12,323円

騰落率： 9.6%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・保有債券の利息収入
- ・堅調な米国経済を背景に円安米ドル高が進行したこと

マイナス要因

- ・期中、日銀の利上げなどにより内外金利差が縮小し、円高が急速に進行する局面があったこと



■投資環境

【米国債券市場】

米国短期国債利回りは低下しました。期前半は米国の経済指標が堅調であったことから、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締めに積極的な姿勢を継続し、当面高い政策金利に据え置く意向を示したため、米国短期国債利回りはおおむね横ばい圏で推移しました。期後半は、物価や雇用指標に鈍化傾向が見られたことを背景にFRBが2024年9月会合において0.5%の利下げを実施したことなどから米国短期国債利回りは低下しました。

【為替市場】

米ドル円為替レートは、日銀が金融政策を修正したことなどから円高が急速に進行する局面はありましたが、追加利上げに対して慎重な姿勢を維持するなか、米国では経済は底堅く推移しFRBによる早期利下げ期待が後退したことから、円安米ドル高が進行しました。

■ポートフォリオについて

信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざし、残存期間3カ月以下の米国債を残存期間ごとの投資金額がほぼ同額となるよう、流動性、売買コスト等を勘案のうえ、組入銘柄を決定しました。

以上の運用の結果、基準価額は9.6%上昇しました。

○今後の運用方針

残存3カ月以下の米国債を主要な投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保に努める方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 2	% 0.018	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.018)	*保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	*その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	2	0.018	
期中の平均基準価額は、11,527円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年11月16日～2024年11月15日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 50,197	千米ドル — (52,500)

(注) 金額は受渡代金です。（経過利子分は含まれていません）
(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月16日～2024年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年11月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	10,000	9,946	1,560,043	85.8	—	—	—	85.8
合 計	10,000	9,946	1,560,043	85.8	—	—	—	85.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	B 01/07/25		—	1,000	993	155,809	2025/1/7
	B 01/16/25		—	800	793	124,516	2025/1/16
	B 01/23/25		—	700	694	108,863	2025/1/23
	B 01/30/25		—	900	891	139,845	2025/1/30
	B 02/06/25		—	1,000	989	155,243	2025/2/6
	B 11/26/24		—	1,200	1,198	187,951	2024/11/26
	B 12/03/24		—	1,200	1,197	187,785	2024/12/3
	B 12/05/24		—	1,200	1,197	187,741	2024/12/5
	B 12/17/24		—	1,200	1,195	187,459	2024/12/17
	B 12/26/24		—	800	795	124,826	2024/12/26
合 計						1,560,043	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,560,043	85.1
コール・ローン等、その他	273,391	14.9
投資信託財産総額	1,833,434	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(1,810,101千円)の投資信託財産総額(1,833,434千円)に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=156.84円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,833,434,176
コール・ローン等	273,390,173
公社債(評価額)	1,560,043,865
未収利息	138
(B) 負債	15,814,705
未払解約金	15,814,705
(C) 純資産総額(A－B)	1,817,619,471
元本	1,474,943,253
次期繰越損益金	342,676,218
(D) 受益権総口数	1,474,943,253口
1万口当たり基準価額(C／D)	12,323円

(注) 当親ファンドの期首元本額は1,717,788,396円、期中追加設定元本額は1,679,854,984円、期中一部解約元本額は1,922,700,127円です。

<元本の内訳>

米国短期国債(適格機関投資家専用)	923,348,311円
東京海上・物価対応バランスファンド(年1回決算型)	204,668,322円
東京海上・米国短期国債ファンド(毎月決算型)	181,962,020円
東京海上・米国短期国債ファンド(年1回決算型)	96,860,074円
東京海上・物価対応バランスファンド(毎月決算型)	68,104,526円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2023年11月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	106,613,392
受取利息	106,614,677
支払利息	△ 1,285
(B) 有価証券売買損益	76,190,183
売買益	95,006,651
売買損	△ 18,816,468
(C) 保管費用等	△ 365,694
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	182,437,881
(E) 前期繰越損益金	212,822,370
(F) 追加信託差損益金	256,011,762
(G) 解約差損益金	△308,595,795
(H) 計(D＋E＋F＋G)	342,676,218
次期繰越損益金(H)	342,676,218

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。